

Ola!

GOOD AFTERNOON

Buenas tardes.

こトニチハ

BOA TARDE

안녕하세요.

MAGANDANG HAPON

XIN CHAO

HOLA

外国籍相談窓口

日本語教室

米国姉妹都市交流

KIC通信

Vol.1 2017.10.16

題字：掛川市日本語教室受講生の皆さん

掛川市日本語教室

年間3期 1期10回

日曜日午後1時～4時

場所：掛川市役所4階会議室

防災講座開催

日本語教室では年に一度は防災講座を開催しています。今年度も7月17日（日）掛川市危機管理課から講師をお招きし、外国籍住民のための防災講座を開催しました。

掛川市危機管理課 戸塚さんより(写真下)

講座で行った内容は、「掛川市で予想される災害について」・「避難場所などについて」・「消火器を使用した消火訓練」を行いました。

様々な災害などが起きた場合に伝えられる防災情報は、すべての人に正確に伝え、それを理解してもらえないといけません。日本語のわからない外国人の方が必要な情報を得られず、困難を余儀なくされる災害弱者とならないためにも、防災講座で災害を理解してもらい、防災訓練などにも参加していただき防災知識の知識を深めてもらうことで掛川市の防災力の底上げに繋がると思います。

どんなに便利な道具ができるても、多言語の表示ができたとしても限界があります。キーワードは「やさしい（わかりやすい）日本語」。日本人も外国籍もわかりやすい日本語を使うことで協力しやすくなるはずです。皆さんも、一度日本語教室を見学・参加してみませんか。



掛川市危機管理課 戸塚さん

日本語教室は初参加。外国籍住民に防災について伝えることの難しさを感じたとお話し下さいました。

掛川市のヒナンパス

自分が居るところから一番近い避難場所をスマホを使って調べられるアプリです。



地球の裏側にいましたが、
日本と同じ文化の中で育ちました
明星・平凡、少女
漫画も読んでました！



Noriko Hidai 日系2世

樋代典子（ひだいのりこ）さんはブラジル・パラナ州出身。1990年の初来日後、何度か行き來したものの日本に定住。現在はポルトガル語の通訳ができるスタッフとしてハローワークやKICで活躍中です。

ブラジルでの生活はどんなものでしたか

1970年代の子どもの頃、ブラジルで日系人は「3家族集まれば日本人会ができる、5家族集まれば日本語学校ができる」と言われていたほど協力し合う国民性有名でした。日本語教師の父の影響で17歳から日本語小学校を手伝い、19歳から8年間教員として働きました。

その後サンパウロにてJICAや日系人協会の講座で日本語教師の資格を取得し、また新聞で翻訳を学んだことが来日後の自分の人生に深く影響を与えました。

来日してから様々な職業を経験されたようですが

働きながら個人で通訳翻訳の仕事をしたり、日本語を教えていました。派遣会社を通じて工場で働いていたときは、契約にはないものの、通訳もしました。初期の頃は人手不足から、どんどん日系人を流入させ、雇用基準の整備は追いついていなかった。多くの人が日本語を話せなくても大丈夫という気分でした。

リーマンショック後、状況は変わってきましたか

不況前は誰もが気軽な気持ちで「出稼ぎ」に来ていたと思います。しかし、不況を経験して日本政府や雇用する側・される側の意識も変わりました。その情報もブラジル等に伝わっているらしく、今は自覚をもって皆さん来日しているようです。ハローワークでも日本語を積極的に学びたいと言って来る方も少なくありません。また、日本生まれの3世4世が育っています。長く日本に住んでいる方を含め、これからは発信する側として地域活動や防災に参加してほしい。そうすることが地域のためになると考えています。

ユージン学園 来訪

6月 23 日～25 日



第2言語に日本語を学ぶ友人学園から 23 名の親子が訪れ掛川市内 11 軒のお宅にホームステイ。初日は竹の丸での市民交流ランチ会にて居合剣法演武を観覧。残り 2 日間はホストファミリーの温かいおもてなしを受け、初めての日本の生活を楽しみました。

米国姉妹都市交流

毎年、アメリカの姉妹都市からお客様を迎えて、高校生や市民訪問団が訪れてています。海の向こうの新しい家族。ここにはあたたかな交流がいっぱいです。

コーニング市訪問団 来訪

6月 24 日～7月 8 日



コーニング市長の親書を松井掛川市長へ無事に手渡した訪問団の笑顔をパチリ！！掛川市では姉妹都市委員会のサポートで市内見学をしたり、ホームステイで日本の家庭を体験。第 27 回コーニング市友好訪問団の勉強会にも参加し、事前交流を深めました。

第 27 回 コーニング市 友好訪問団

8月 9 日～18 日

今年はコーニング社と静岡銀行のご協力により、企業訪問や米国働く現地の方の仕事ぶりを拝見でき、一層充実したものに。コーニング市の皆さんとの温かさにも触れ、高校生達は大きく成長して帰国しました

<訪問団行程>

- 8月 9 日 セントレアから飛行機を乗り継ぎ コーニング市へ
- 10～13 日 ホームステイ フェアウェルパーティ・コーニング社ガラス美術館・現地高校訪問・ナイアガラの滝ツアー・市内見学等
- 14～15 日 NY へ 市内見学・地下鉄体験・静岡銀行 NY 支店訪問・ブロードウェイ・ミュージカル見学等
- 16～17 日 ワシントン D.C. へ 市内視察・ホワイトハウス・国際議事堂・リンカーン記念堂等へ
- 17・18 日 デトロイト経由セントレア→掛川



屋外フェアウェル・パーティー！



迷っている高校生の皆さん
絶——対、行った方がいい！！行くべし！

<お問合せください>

NPO法人掛川国際交流センター



〒436-8650 静岡県掛川市長谷 1-1-1
掛川市役所 2 階テラス TEL&FAX : 0537-24-5595
平日 9:00～16:00
ポルトガル語通訳 月・水・金 10:00～15:30